

(法第 28 条第 1 項関係)

令和 3 (2021) 年度の事業報告書

令和 3 (2021) 年 4 月 1 日から令和 4 (2022) 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

1 事業の成果

令和 3 (2021) 年度、春からのコロナウイルス感染拡大防止のために、ほっかいどうタンポポで計画していた事業の多くは規模を縮小したり、中止せざるを得ない状況であった。

水泳療育では支部ごとに使用しているプールの状況が違うこともあり、各支部において家族と話し合いながら、療育をできる限り継続した。全道的に感染者の広がりがあった時期においては、子どもたちや家族、コーチの安全を考えその都度万全な対処をした。

このような状況下において、障がいのある子どもたちが継続的にプールの水の中で身体を動かし、筋緊張を和らげリラックスしたり、運動することが大切であることを再確認した。水泳フェスティバルの開催を計画したが、コロナウイルスの感染リスクを回避できない状況が長期にわたったため今年度の開催を見送った。

9 月には恒例の乗馬療育を 1 昨年度からお世話になっている白老町のホースフレンドファームで開催する予定だったが、業者側コロナ感染対策により中止となった。

11 月にはコロナ感染状況がやや落ち着いていると判断し、タンブラカップ（タンポポブラザーズカップ）を開催した。障がいのある子どもの兄弟姉妹たちが思う存分身体を動かし、体を動かすことの楽しさを体感できた。この事業は、兄弟姉妹間の心の繋がりを深める機会とすることを目的の一つとしている。兄弟姉妹たちがボールを使うゲームやリレーなどにおいて、障がいのある子どもたちをサポートしながら一緒に楽しむことができた。また、事前にお互いに元気づけるメッセージカードを募集して、大きな模造紙の「樹」に貼り付けて「元気の樹」をつくって会場で展示した。

各支部は身近な活動拠点であり、水泳療育にとどまらず、様々な行事を企画してきたが今年も実施することができなかった。しかし SNS や広報誌などを通して交流を維持し、孤立を回避し支え合うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日 時 (B) 当該事業の 実施予定場 所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対 象 者の範 囲 (E) 予定人 数	事業費の 金額 (単位：千 円)
(1) 正会員と 家族が協力 して水泳療 育をおこな い、子ども たちの潜在 能力を引き 出すこと。	水泳療育 水泳フェスティバル	各支部会場で土 曜 日または日曜日 に 毎週1回実施 札幌市社会福祉 センター 札幌市厚別区民 プール アブロス日新温 水プール 室蘭市入江運動 公 園温水プール 小樽サンフィッ シ ュスポーツクラ ブ 函館市総合福祉 セ ンター 30名 中止	正会員 家族 他 65名	865
(2) 野外活動 による子ど もたちの生 活空間の拡 大。	乗馬療育	中止	正会員 家族 他 名	

(3)子どもたちの能力向上に関する研究。	タンポポブラザーズカップ	11月3日(火)	正会員 家族 他 45名	48
(4)他団体との交流とネットワークづくり。	今年度の実施なし			
(5)障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	今年度の実施なし			
(6)児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	今年度の実施なし			
(7)介助者、支援者の育成及び研究改善に関する事業	今年度の実施なし			
(8)その他、この法人の目的達成のため必要な事業	支部活動（総会、研修、レクリエーション）助成	年2から3回各支部の計画による 石狩, 後志, 渡島 檜山, 日高胆振, 留萌空知各支部 30名	正会員 家族 他 70名	226
	クリスマスメッセージ送付	12月22日前後 事務局より発送 5名	正会員 家族 他 90名	61

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) 物品販売業	今年度の実施なし		
(2) 会員相互の交流を図る事業	今年度の実施なし		

(法第28条第1項)

令和3年度 活動計算書
令和3年 4月1日から 令和4年 3月31日まで
(特定非営利活動法人ほっかいどうタンポポ)
(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取会費	512,000		
水泳療育会費	687,000		
2. 受取寄附金			
受取助成金 (札幌市共同募金会)	300,000		
受取寄付金			
3. その他収益			
受取利息	70		
雑収益			
経常収益計	1,499,070	0	1,499,070
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0	0	
人件費計			0
(2) 特定非営利活動事業経費			
業務委託費	296,000		
旅費 交通費	188,940		
会場費	276,100		
水泳フェスティバル	0		
消耗品費	65,740		
支払手数料	10,170		
雑費	28,879		
野外活動事業費	0		
タンポポブラザーズカップ	48,928		
支部活動助成	226,000		
クリスマスメッセージ	61,776		
	0		
事業費計	1,202,533	0	1,202,533
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	
人件費計			0
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費 交通費	28,735		
通信 運搬費	53,045		
保険料	135,880		
慶弔費	26,500		
事務用品・消耗品費	52,198		
雑費	11,257		
管理費計	307,615	0	307,615
経常費用計			1,510,148
当期経常増減額			-11,078
経理区分振替額			
当期正味財産増減額			-11,078
前期繰越正味財産額			8,272,475
次期繰越正味財産額			8,261,397

法人名： 特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

貸借対照表

2022年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,261,397		
流動資産合計		8,261,397	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,261,397
II 負債の部			
1. 流動負債(前受会費)	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,272,475	
当期正味財産増減額		△ 11,078	
正味財産合計			8,261,397
負債及び正味財産合計			8,261,397

法人名： 特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

財産目録

2022年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	0	
ゆうちょ銀行	4,893,773	
ゆうちょ銀行	3,367,624	
ゆうちょ銀行		
流動資産合計	8,261,397	
2. 固定資産		
固定資産合計	0	
資産合計		8,261,397
II 負債の部		
1. 流動負債(前受会費)		
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		0
正味財産		8,261,397